



課題 2.

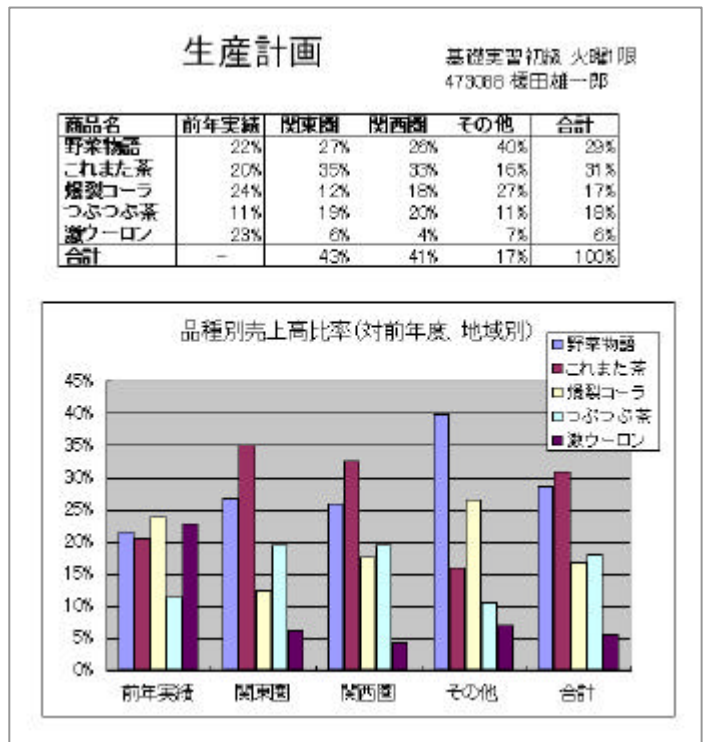
教科書 pp.136 からを参考に、グラフをつけて印刷、提出せよ。グラフの種類は問わない。自分が見やすいと思う形態のものでよい。サンプルはわざとみづらい形式のグラフを出しているの、これを改善するつもりで作ること。

印刷するときには、以下の手順に従って印刷範囲を必要な部分に限定し、不要部分を印刷しないこと。

1. 右図のように、印刷したい範囲をドラッグして選択する。(右図はドラッグの途中なので実際には全部囲むつもりで)
2. 「ファイル」メニューの「印刷範囲」の中にある「印刷範囲の設定」を選択する。選択していたセル範囲の周囲に点線で枠が付き、これが印刷範囲となる。
3. 念のために印刷前に「ファイル」メニューの「印刷プレビュー」を行って、意図した範囲だけが 1 ページ内にうまく収まっているかどうかを確認する。問題なければ「閉じる」ボタンをクリックして今までやってきた方法で印刷するか、その場にある「印刷」ボタンをクリックして印刷。




最終的には右図のような結果が印刷できるように。グラフの見出し位置や、横軸、タイトルの文字サイズなどは全て調整可能なので、みづらきのように体裁を整えること。



講師から OK を得たら、その結果を MO に保存し、課題 1. の結果と並べて、課題提出システムを利用して提出しておくこと。

<http://ccwb01.kyoto-su.ac.jp/login.html>

課題 2.までできた受講生は前回の課題の未提出(右下)を提出すること。もとなる資料は

 にある。ただそのまま整形するの

ではなく、意味のある分析を行うこと。グラフをつけて出すとなおよい。学部のレポートで「\*\*の問題について分析してレポートを出せ」という課題を出されたらと思って取り組むと良い。

例えば、

- 学部によってパソコンの所有率や利用率はどう違うか？自分の学部は他の学部に比べてどうか？
- パソコン所有率はその利用率と相関関係があるか？
- パソコン利用率は高校のときの授業状況と相関関係があるか？

パソコン所有率と利用頻度の関係					基礎実習初級 月曜 3 限 473088 榎田裕一郎
<b>所有状況別の利用頻度</b>					
	自分専用のものがある	家族と共用	所有なし	その他	合計
ほとんど毎日	144	65	4	3	216
ときどき使う	263	442	55	14	794
あまり使わない	275	513	317	38	1143
全く使ったことがない	108	117	331	16	572
合計	810	1137	707	71	2725
<b>所有率と利用頻度の関係</b>					
(割合の計算は、自分専用のPCを持っている人のうち、何卒毎日使っているか、という意味)					
	自分専用のものがある	家族と共用	所有なし	その他	全体
ほとんど毎日	18%	6%	1%	4%	8%
ときどき使う	35%	39%	8%	20%	29%
あまり使わない	34%	45%	45%	54%	42%
全く使ったことがない	13%	10%	47%	23%	21%
全体	30%	42%	26%	3%	
分析					
やはり自宅に所有している人ほど利用頻度が高くなる傾向にある。					
自分専用のものがあると答えておきながら全く使ったことがないという回答が13%もある。					